

# 軽音楽部

*Magazine*

DIGIRECO.JR

A group of five school students, three boys and two girls, are standing in a row and holding a large white sign. They are all wearing dark blue school uniforms with plaid skirts or trousers. The sign they are holding has the text '持続可能な軽音楽部を目指そう！' written on it in black Japanese characters.

持続可能な  
軽音楽部を  
目指そう！

Event Report 軽音楽部バンドクリニック：群馬県立沼田高等学校

アンサンブル向上委員会・ロック解体新書



デジタル版はこちら

## ミッション

# 軽音楽部の諸活動を通して、若い人材を育てる

## ビジョン

- ①軽音楽部の学校内外における認知向上を図る
- ②社会や地域貢献を視野に入れた部活動の提案
- ③生徒による自主自立した部活動運営の支援

現在、全国で軽音楽系の部活動が活発に行われ、多くの生徒が軽音楽を通して様々なことを学んでいます。それは軽音楽部の「自主性」や「責任感」の伴う活動が学習意欲の向上につながり、「コミュニケーション（意思伝達）」「クリエイティビティ（創造力）」「チームワーク（協働）」「エンターテインメント（顧客満足）」といった社会で必要とされるスキルを育てることができる部活動であると認知されてきたからだと思います。

私たちは、支援活動を推進するには公平性と中立性を保ちながら、情報公開を通じて広く一般の方の賛同を得ることができる特定非営利活動法人としての活動が望ましいと考え、当協会を設立しました。これまでも、情報誌の発行、大会や合同演奏会の運営支援、大会プログラムの発行、生徒や顧問への各種クリニックや講習会の開催、軽音楽連盟発足の支援などを行ってきました。今後も不特定、かつ多数の公益に寄与しながら、軽音楽を通して青少年の健全な育成を目指していきます。



特定非営利活動法人  
全国学校軽音楽部協会

## ご支援いただいている特別賛助会員の皆様（敬称略／順不同）

|                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| 株式会社ミュージックネットワーク     | ビジュアルアーツ専門学校            |
| 公益財団法人かけはし芸術文化振興財団   | 名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校 |
| 一般社団法人サトヤマカイギ        | ギブソン・ブランド・ジャパン株式会社      |
| 大阪音楽大学               | フェンダーミュージック株式会社         |
| 名古屋芸術大学              | 有限会社エムエージー              |
| 宝塚大学                 | 株式会社トップトラベルサービス         |
| 日本工学院専門学校            | 株式会社福々家（モアリゾート、ホテル寺尾温泉） |
| 専門学校 ESP エンタテインメント東京 | 株式会社サウンドハウス             |
| 専門学校東京ビジュアルアーツ       | 音楽ロッヂ ゆうげん荘             |
| 専門学校名古屋ビジュアルアーツ      | 株式会社オーティーズ              |





# 軽音楽部 Magazine

令和6年3月号 VOL.72

■軽音楽部Magazine VOL.72  
■創刊：平成25年12月18日（水）  
■新装創刊：令和5年3月20日（月）  
■発行：令和6年2月20日（火）／第13巻3号通巻72号  
■監修・発行／特定非営利活動法人（NPO法人）全国学校軽音楽部協会  
〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-37-6-405  
TEL：045-913-0901 FAX：045-913-1900  
E-Mail：info@keionkyo.org  
■企画・編集／株式会社ミュージックネットワーク



## Special Issue

- 15 持続可能な軽音楽部を目指そう！

## Event Report

- 13 軽音楽部バンドクリニック：群馬県立沼田高等学校

## Exercise / Lesson

- 22 アンサンブル向上委員会

## Music Theory

- 23 ロック解体新書  
ボーカル：THE YELLOW MONKEY／太陽が燃えている  
ギター：SCANDAL／Image  
ベース：米津玄師／Lemon  
ドラム：the peggies／BABY！  
キーボード：KAN／愛は勝つ

## 音楽／エンタメ業界の仕事2024

- 28 卒業生：専門学校東京ビジュアルアーツ  
30 プレイヤー：日本工学院専門学校

## Miscellaneous

- 04 From Chief-In-Editor  
05 イベント・カレンダー  
10 配布校リスト

## 2,041校に無料配布

本誌を配布希望の軽音楽系部活動様は、軽音協事務局までご連絡ください。また、本誌に関するご意見、ご感想、ご質問、取り上げて欲しいテーマ、お悩み相談、イベント案内など、軽音楽系部活動に関する各種情報は軽音協事務局まで…。

TEL 045-913-0901 MAIL info@keionkyo.org

本誌は高等学校軽音楽部以外には配布しておりません。写真掲載に関しては各高等学校の許可を得ています。本誌に記載されている記事の内容や数字などの全部、または一部を無断で複製、引用することを禁じます。利用の際は当協会までご一報ください。



## 新年度から後輩を迎える皆さんへ

4月から新しく先輩になる皆さん、特に新2年生になる皆さん、1年前の春を思い出してください。中学時代から楽器演奏ができたわけではなく、高校に入学してから「軽音楽部って楽しそうだな」という感じで、または「部活動紹介でのバンド演奏」が気に入って、軽音楽部を選んだという人も多いのではないでしょうか。楽器演奏もバンドも未経験、何も知らなかった当時、先輩の姿はどのように映りましたか。「頼れる」「何でも教えてくれる」「演奏がうまい」「憧れ」などなど…。4月からは皆さんがそんな存在になるんだ！という視点で足元を見直してください。特に新3年生は実質的に部活動を牽引する存在になります。伝統を守り、それを母校の特色として飛躍、発展させていく立場になると心構えをして、軽音楽部を盛り立ててください。

先輩になれば、自分自身が演奏技術をはじめ、楽器や機材の知識をわかっているだけでなく、何も知らない新入部員に教える立場になります。自分で知っていることと、人に教えることは大きく違います。ギリシャの哲学者ソクラテスの言葉に「無知の知」というのがあります。孔子の言葉（論語）にも「知るを知ると為し、知らざるを知らずと為す、これ知る成り」という一説があります。どちらも「知ったかぶりはいけない」とい

うことです。ぜひ自分を磨きつつ、後輩にとって頼りになる存在になってください。

軽音楽部は学校に認められた部活動の1つであり、部活動は学校教育の一環とされています。部活動としての軽音楽部はスターを生むことが目的ではありません。メンバーや部員同士で協力して、共通の目標に向かって、最大限の努力で取り組むことを学ぶ場とも言えます。音楽的な嗜好が違うメンバーが集まったバンドでは、演奏する楽曲を決めるだけでも主張と妥協を繰り返す「コミュニケーション」力が必要になります。やっとの思いで曲が決まったら、次は個人練習とバンド練習を繰り返し、演奏会での評価はバンド全体（チームワーク）で責任を持ちます。さらに、演奏表現のために創意工夫や創造力（クリエイティビティ）を駆使し、演奏している自分が楽しいだけでなく、聴いてくださるお客様に楽しんでいただけることを考えます（エンターテインメント）。この4つのスキルは社会に出際に役に立つ能力です。軽音楽部は、それらを日常的に学べる素晴らしい部活動と言えます。ぜひ自負と自覚を持って、頑張ってください。

では、また次号で…。



編集長 三谷佳之

特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会 理事長  
日本部活動学会（JASECA）（日本学術会議協力学術研究団体） 理事  
株式会社ミュージックネットワーク 代表取締役  
株式会社未常識 代表取締役  
mitani@keionkyo.org  
Facebook yoshiyuki.mitani  
Instagram mitani.yoshiyuki  
X (Twitter) @mitaniyoshiyuki



軽音協



軽音楽部 Magazine  
VOL.72 電子版



YouTube  
チャンネル



# イベント・カレンダー



イベント情報は  
こちらから  
ご覧いただけます



## 高等学校軽音楽コンテスト

3/27 (水) 愛知県 第9回 中部大会

3/28 (木) 京都府 第7回 近畿北陸大会

4/2 (火) 神奈川県 第4回 関東大会



## 軽音楽部バンドクリニック

3/20 (水・祝) 東京都 日本工学院専門学校



KEI ONGAKU BUSEMINAR

## 軽音楽部がセミナー

軽音楽部に関する基礎知識や実技を一挙に学べる

準備中



## 軽音協プレミアムセミナー

初歩からきちんと  
学べるPA講座

音響塾

3/2 (土) 東京都

かけはし芸術文化振興財団  
(Artware hub)

4/1 (月) 神奈川県

都筑公会堂

## 初歩からきちんと学べるPA講座

# 音響塾

楽器を上手に演奏するには演奏テクニックが必須ですが、とすると PA 機器はフェーダーをいじれば、なんとなくできる、感覚的に操作してきた、今さら、基本的なことを聞けない、技術的なことは難しくてわからない…ということはないでしょうか。「音響塾」では PA に必要な基本知識から機材の操作方法などを体系的に学習、また実際に機器を操作しながら実践することができます。初めての方はもちろん、基本から学び直したい方まで、ご参加をお待ちしております。

講師 **小林仰志** 有限会社エムエージー／サウンドエンジニア



青森県東津軽郡生まれ、茨城県水戸市育ち。365日納豆を食べて育つ。小学3年生からプロドラマーの夢を追いかけて猛特訓の日々を送る。高校2年生の時、挫折を経験し夢を諦める。父親から音響の世界を紹介され興味を持ち独学で勉強を始める。高校卒業後、東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校に入学。音響学を学ぶ。卒業後、全国ツアーなどに携わり現在に至る。軽音協の高等学校軽音楽コンテストでは専属で音響を担当している。趣味：作詞・作曲（童話／ポップス／ゴスペルなど）

▶独学で勉強していた頃、ハウリングボーイとあだ名を付けられました。正しく学び理解することが大切です。現場で使用している機材の展示も行います。ご参加お待ちしております！

**3/2** (土)

12:00~16:00  
理論と実践編

日 時：**3月2日** (土) 12:00~16:00

会 場：公益財団法人  
かけはし芸術文化振興財団  
(Artware hub)

東京都新宿区西早稲田 3-14-3  
Angels Garden 1 階

会場マップ



参加費：顧問 4,000 円 (税込)

高校生以下 1,000 円 (税込)

申込方法：参加希望の方はホームページより  
お申し込みください



### 理論と実践

- ・PA とはどんな仕事 (1 日の内容)
- ・音について (なぜ音響が必要なのか)
- ・マイクロフォンの種類と指向性
- ・ダイレクトボックスの役割
- ・ケーブルの種類と違い
- ・PA 現場 (簡易) で必要な機材について
- ・各機器の機能と操作方法
- ・ハウリングと対処方法
- ・ミキシング方法について
- ・正しい機器の扱い方 (メンテナンス)
- ・正しいケーブルの巻き方 (実践)
- ・正しいマイク・スピーカースタンドの立て方
- ・ミキシングの実践 (キーボード弾き語り)
- ・アーティストからよくある要望の対処方法
- ・音響で大切な 4 要素
- ・PA エンジニアになるためには…
- ・Q&A (すべて正直に答えます)

**4/1** (月)

10:00~18:00  
一日体験編

ホールでのライブを体験できる希少で貴重な機会

日 時：**4月1日** (月) 10:00~18:00

休憩あり

会 場：都筑公会堂

横浜市都筑区茅ヶ崎中央 32-1 総合庁舎内

参加費：顧問 4,000 円 (税込)

高校生以下 1,000 円 (税込)

※お弁当：800円別途

申込方法：参加希望の方はホームページより  
お申し込みください

申込締切：3月29日 (金)



### 音響エンジニアの1日を体験できる！

1. 機材の積み下ろし
2. ステージの設営
3. 楽器の設営
4. 音響機材の設営
5. 回線表の確認
6. マイクキング
7. 配線取り回し
8. チューニング
9. サウンドチェック (ドラム、各パート)
10. バンドでのサウンド
11. セッティング表の確認
12. 当日の朝の仕事
13. 当日の運営
14. バラシの注意点



Organized by



keionkyo.org



There's no reason why you shouldn't go to  
the university light music band's concert,  
which is probably the first in Japan  
to use a full-fledged auditorium.  
Enjoy playing at a concert.  
Let's watch and enjoy.  
Let's meet at the venue

**No music, No fun**

# ***U-ROCKS***

**Unite the University band by You**

**大学軽音楽系サークルのバンドが集結！**

**2024 3.26 TUE**

**OPEN 16:00 / START 16:30  
ADV : ¥1,500 / DR : ¥2,000**

**Naka Ward Office Hall** Subway Sakae Station

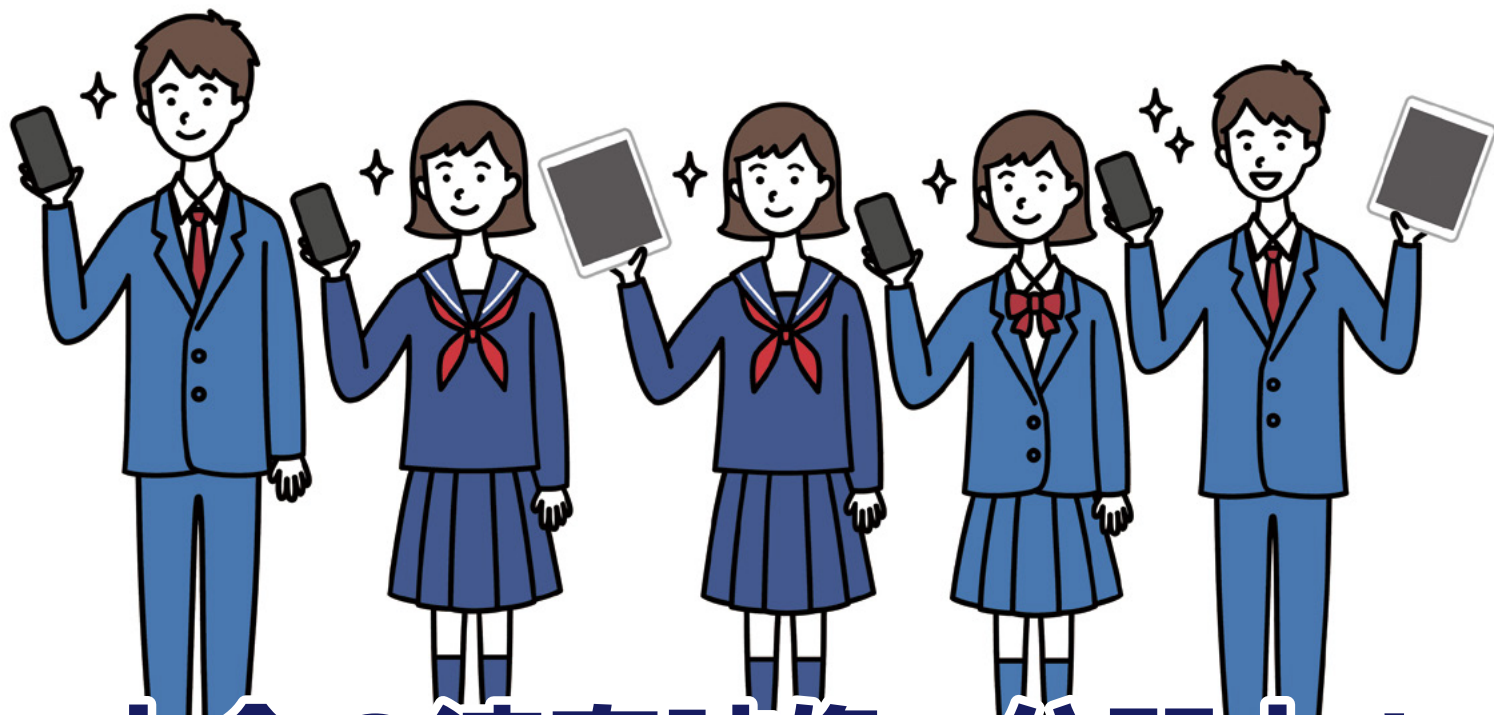


# 他者に学ぶ

YouTube



全国学校軽音楽部協会主催の大会出場の全 **448** バンドの演奏を公開しています。  
他校の演奏を見て学び、メンバー同士で意見交換をしましょう。



## 大会の演奏映像を公開中！

### 第14回 愛知県高等学校軽音楽大会 **23** バンド



グランプリ：菜／名古屋経済大学市邨高等学校（演奏曲：君色に染めて／オリジナル曲）

第6回

高等学校軽音楽コンテスト  
近畿北陸大会

**20** バンド

第8回

高等学校軽音楽コンテスト  
中部大会

**20** バンド

第13回

愛知県高等学校軽音楽大会

**27** バンド

第3回

高等学校軽音楽コンテスト  
関東大会

**25** バンド



特定非営利活動法人

全国学校軽音楽部協会

keionkyo.org



Twitter



Facebook







全国学校軽音楽部協会

# 高等学校軽音楽コンテスト

当協会では、近畿北陸地方・中部地方・関東地方を対象にしたブロック大会を開催しています。コピー曲／オリジナル曲を問わずにアンサンブルを中心に審査し、演奏後に審査員から講評が伝えられるなど、出場者も観覧者も大いに勉強になる大会です。軽音楽部員の皆さんのご来場をお待ちしています。



詳しくはこちら



## 第9回 高等学校軽音楽コンテスト 中部大会

日時：令和6年3月27日（水） 12:00-18:00

会場：中区役所ホール 名古屋市中区栄4-1-8

主催：特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会  
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

**東海・中部・北陸地方／10県から募集**

（愛知県、静岡県、岐阜県、三重県、長野県、山梨県、新潟県、富山県、石川県、福井県）



## 第7回 高等学校軽音楽コンテスト 近畿北陸大会

日時：令和6年3月28日（木） 13:00-18:30

会場：宇治市文化センター大ホール 京都府宇治市折居台1-1

主催：特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会  
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

**近畿・北陸地方／2府8県から募集**

（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、三重県、滋賀県、和歌山県、富山県、石川県、福井県）



## 第4回 高等学校軽音楽コンテスト 関東大会

日時：令和6年4月2日（火） 10:30-18:30

会場：都筑公会堂 横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1総合庁舎内

主催：特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会  
公益財団法人かけはし芸術文化振興財団

**関東地方／1都7県から募集**

（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、茨城県、群馬県、栃木県、山梨県）







[illegible]







# 軽音楽部バンドクリニック

第116回 群馬県立沼田高等学校 軽音楽部

〒378-0054 群馬県沼田市西原新町1510



▲スライドを用いて部活動としての軽音楽部の在り方を提案



▲効率よく上達するコツや、あると便利なバンド譜を紹介



▲講師や部員たちの前で、各バンドが1曲ずつ演奏を披露



▲さらに良くなるためのアドバイスやポイントを講師が伝授

第116回目の開催となる今回は、群馬県沼田市にある群馬県立沼田高等学校を訪問。全日制は男子のみ、定時制は男女となっている同校は2025年4月に群馬県立沼田女子高等学校と統合し、全日制も男女共学化に。軽音楽部の活動も盛んで、大会やイベントへの参加をはじめ、他校との演奏会も生徒主体で進めているとのこと。

時刻は午前10時。開会式で当協会の紹介やクリニックの趣旨を説明し、軽音楽部の部長や顧問の先生からも歓迎のメッセージをいただくと、早速、三谷理事長による「部活動としての軽音楽部」に関する座学からスタート。講義の冒頭で「軽音楽部の評判を上げるのに大切なことは何だと思いますか？」と質問し、部活動は学校に認められた「課外授業の一環」としての取り組みであること。また、サッカー部や野球部、吹奏楽部や美術部と同じように「目標に向かって一生懸命に努力し、結果を分かち合う」という部活動に取り組む姿勢や練習の成果を発揮する演奏会やコンテストに挑戦することの利点など、様々な視点から部活動のあり方を紹介しました。

第2部の「音と電気と音響の基礎知識」の講義では、マイクロフォンが音を集音する仕組みやPAシステムの組み方、モニタースピーカーの役割や中音／外音の違いなどを解説。普段の部活動はもちろん、演奏会やコンテストなどの

会場で見ることができる機材も紹介し、理解を深めました。

昼食休憩を挟んで、「サウンドチェックのコツ／バンド練習の仕方」に関する座学を実施。専門学校東京ビジュアルアーツのベース講師である須賀史明先生が登場し、普段何気なく行っている練習を「個人練習」「バンド練習」「ライブ練習」の3つに分類し、目的を明確にしながら取り組むことで、成果がまったく異なることを解説。特に部活動で、メンバーが集まって取り組む際は個人練習ではなく、バンド練習や本番に向けたライブ練習を行うべきであり、目標設定や振り返りを行う時間も大切であることを述べられました。

後半は、7バンドによるアンサンブルのクリニックです。back numberやKANA-BOON、HYなどのコピーをはじめ、オリジナル曲を演奏するバンドもあるなど、講師や部員たちが見守る中、演奏を披露し、講師が総評やアドバイスを伝授。「全員でリズムを取り、特にドラムがスネアを叩くところ…2拍目と4拍目でノレるようになると、さらにグルーブが出て、アンサンブルにまとまりが生まれるので、ぜひ意識してみてください」「演奏に関しては十分にできていますので、今後はメンバーでアイコンタクトを取ったり、体を動かしながら演奏するなど、見た目にも楽しめる演奏を目指してください」など、今後につながるアドバイスやメッセージが伝えられました。

## 顧問の先生の声

「技術的なことを学びたい！」という向上心のある部員たちばかりで、今日をととても楽しみにしていました。専門家の先生から教わる機会がないため、どれも新鮮な内容で、顧問も勉強になりました。特にアンサンブルのレッスンは、どのバンドにも当てはまることが多く、講評の前後でガラリと演奏が変わっていたのには驚きました。



## 若さはエネルギー クリエイティビティで挑戦する オリジナルソング・グランプリ

### 第1回 全国高等学校軽音楽部

# オリジナルソング・グランプリ

主催：特定非営利活動法人全国学校軽音楽部協会／協賛：専門学校東京ビジュアルアーツ

「第1回 全国高等学校軽音楽部オリジナルソング・グランプリ」へのエントリーをいただき、ありがとうございました。今大会の審査結果は下記のとおりです。

【優秀賞】（敬称略） 茂原北陵高等学校（千葉県）ジャストリブート「REBOOT」  
名古屋市立緑高等学校（愛知県）白石 颯「MUM」  
愛知県立鶴城丘高等学校（愛知県）有馬羽琉「aurora」

#### さらに向上するためのポイント

アドバイザー（バンド部門）：木村真己  
（専門学校東京ビジュアルアーツ／音楽総合学科 学科長）

音楽の3大要素はメロディ、ハーモニー、リズムと言われています。リズムに関してはベースとドラムの役割が大きいです。ギターやキーボード、ボーカルのリズムも大切です。全員で1つの音楽を演奏する意識でやりましょう。

ハーモニーに関してはギターやキーボード、コーラスの役割が大きいです。みんなの音を近くに寄せると、太く力強いサウンドになりますが、ゴージャス感は損なわれます。反対に、みんなの音を離すと広がりが出ます。例えば、サビなどのインパクトをつけたい部分で広げると、世界が開いたようなサウンドになります。

メロディに関してはボーカルが担当することが多いです。メロディを強調させる手法として「ハモること」や「複数名で歌うこと」を推奨します。ボーカリストに合ったメロディやキーになっているかも非常に大切です。そして、メロディには歌詞が乗るので、聴き取りやすい音域になっているかも考えると良いでしょう。

アレンジに関してですが、昨今のポップスは4小節、または8小節ごとに雰囲気を変えなければ飽きられてしまう風潮があると言われています。しかし、それを演奏するには技術力が必要ですし、ガチャガチャな楽曲になってしまう可能性もあります。また、往年のロックバンドのような、ストレートな楽曲の良さというものもあるでしょう。バンドの個性を考えて、いろいろなアイデアを試してみてください。

メンバーが多いバンドは、楽器の数の面でボーカルを潰してしまうことが少なくありません。そこで、いかに「抜くか」がポイントになります。また、メンバーが少ないバンドは音がスカスカになることを恐れずに、それを個性としてアレンジを考えると良いでしょう。



# 持続可能な 軽音楽部を目指そう！



この10年から20年で、軽音楽（ポピュラーミュージック）や高校軽音楽部を取り巻く環境は大きく変わりました。バンドやエレキギターも市民権を得て、すっかり若者文化の中に定着しています。また、スマートフォンやタブレット、サブスクリプション、DTMソフトなどの普及、周辺機材や音楽系アプリなどの進化などもあり、自己表現の場として認識されつつあります。

しかし、まだ一方でバンド＝不良、軽音楽部は遊んでいるだけ…といったネガティブなイメージが付きまとっていることも事実です。それは学校内でも同様だと感じます。これからの日本を支える社会人を育てるための「学校」という機関は、最も時代に敏感であって欲しいところですが、そのためにはまず軽音楽部自体が持続可能な活動をしていかなくてはなりません。

# 軽音楽部の在り方

「教育」について転換期を迎えている日本。そんな今だからこそ、軽音楽部が次のステップへ進んでいくことが大切です。「軽音楽部とは何か」を今一度考えてみましょう。

## 軽音楽部は誰のもの？

現在の軽音楽部の盛り上がりは、全国の顧問の先生方の頑張りによって支えられてきました。しかし、顧問の関わり方次第で部の発展・衰退が左右してしまうこともしばしばです。

部活動である限り、基本的に指導は先輩が後輩に行うべきです。人に教えることで先輩は責任感を持ち、自分も成長していきます。少なくとも1年間部活動をきちんと行ってきたのであれば、技術以外の様々なことも下級生に教えることができるはず。楽器・バンド経験のある顧問の先生はつい口を出してしまいたくなる気持ちもわかりますが、顧問の役割は「部活動全体をプロデュースし、生徒指導や学内調整、外部とのつながりなどを行うこと」です。顧問の音楽経験に関係なく部が円滑にまわっていく組織作りを目指すことが、継続的な活動の礎となります。

外部指導員やコーチがいても、「下級生の指導は上級生が行うもの」という原則を忘れてしまうと、せっかくの良いシステムも意味がなくなってしまいます。

## 軽音楽部はバンド部じゃない

バンドはチームでのコミュニケーションを学び、複数人で何かを作り上げる喜びを知る絶好の機会です。しかし、それだけが目的なのであれば「バンド部」でも良いことになります。軽音楽部はバンドが集まってできているのではなく、部員がバンドに分かれて活動している部活動です。バンド活動の他にも学んで欲しいことや経験して欲しいことがたくさんあります。

自分で考え、皆んな相談して決める、世の中になかったものを少人数のチームで作って上げ、責任を持って遂行する…。そんな

ことを学べる軽音楽部は、今までの枠にはまらない先進的な部活動なのです。

軽音楽部は「音楽を通して社会人としてのスキルを学ぶ」場であり、ロックを学ぶ場ではありません。バンドはライブ、ロックは主張、楽器はテクニックといったステレオタイプな考え方から脱却しなければ、軽音楽部が部活動として日本に根付くことは難しいでしょう。

## 軽音楽部の目的

スポーツには「勝ち負け」があるので、運動部では試合をすることが当たり前です。しかし、本来音楽に試合（大会）が最終目的として存在する必要はありません。

大会という競う場があるから部員のモチベーションが保てる、審査されるという緊張感の中で成長することがある、入賞することで達成感が味わえる…などの見解に異論はありませんが、それは「日々の勉強は何のためにするのか」と同じ問いになります。本来は勉強すること自体、日々の活動自体に意味があり、それが目的であるべきです。文部科学省は、部活動が大会至上主義、勝利至上主義にならないように、というガイドラインを出しています。

部員全員での全体練習、パートごとの練習、バンドごとの練習を分けて行い、音作りや楽器・機材知識を含めた「合奏」を磨くこと、演奏の完成度を高めることに重きを置き、日々の練習にやりがいが見つかることで大会やライブは初めて本来の意味を持ちます。もちろん、

大会には「他者から学ぶ」という目的もあります。曖昧な基準でしか審査できない勝敗を競うよりも、練習通りに悔いのない演奏ができたかを考察したり、他の出場者を客観的に見て参考にするなど、次へ向かうことが大会の本当の意義ではないでしょうか。

軽音楽部は「学びの場」です。楽器、バンド、音楽という手段を使って、生徒がコミュニケーション力やチームワークを学ぶ場所です。社会に出た時に身につけておいて欲しいことを、バンドアンサンブルから学んで欲しいと思います。

## 軽音楽部の活動範囲

他校との交流として、合同演奏会に参加することや、近年増えている民間会社主催の大会やイベントに学校単位で参加することも、見聞を広める良い機会です。自校で演奏会や他校との合同演奏会を開催する時には、音響や照明、アテンドやスケジューリングなど、イベント制作を経験することで音楽に対する興味が広がっていきます。

他にも、高校生時代にしかできない感性でのオリジナル曲作り、SNSを使った現代的な表現、集中力や結束力を高めるための音楽合宿、高齢者施設や祭りなどに参加するといった地域貢献など、部活動としてできることはたくさんあります。



▲先輩主導でパート別練習をすることは、部活動として当たり前です



## 環境整理と改善

軽音楽部の部室や練習場は、機材や私物がきちんと整理整頓されていますか。部活動で使う部屋や機材は部員全員の共有物です。新学期を迎え、新入部員が入部してくる前に活動環境を見直しておきましょう！

### 部室を整理整頓しよう！

部室、練習場、音楽室、機材倉庫など、学校によって軽音楽部で利用できる部屋やその数、環境は違うと思いますが、そういった部屋がアンプ類やドラムセットなどの機材置き場になっているなんてことも多いのではないのでしょうか。常に部員1人ひとりが整理整頓を心がけていないと、いつの間にか乱雑な部屋と化してしまいます。

それに、物が散乱していて部員の私物や楽器が放置されっぱなし、壁の掲示物は破れたまま…なんていう部室では、新入生も入部をためらってしまうかもしれません。荷物がしっかりと整理整頓され、掃除が行き届き、壁には今後のスケジュールや連絡

事項がきちんと掲示されているような部室であれば、初めて足を踏み入れる新入生も安心することでしょう。

春休みは部室や練習場の環境や状態を見直す良いチャンスです。使いやすく過ごしやすい、誰にでも自慢できるような部室にするために環境の改善を計りましょう。棚やケースを用意して備品を整理しておけば必要なものをすぐに出し入れでき、機材の移動など普段の部活動がよりスムーズに行えるようになります。

部室の乱れはチームワークの乱れにつながります。部員の意識向上のため、機材を長持ちさせるためにも、部室の整理整頓をしましょう！

### 機材の大掃除をしよう！

ポピュラーミュージックで使う楽器や機材は、基本的に電気を使うものがほとんどです。精密かつデリケートで、故障や不具合も多いもの。大切に使用しないと自分たちの活動に支障が出てしまいます。また、機材に最も悪いのは湿気と高温です。換気がきちんとできる環境を確保することも重要です。

アンプ類、キーボード、音響機器などは、

ホコリがかぶっていたり隙間に溜まることがあります。1年間共に過ごしてきた感謝をするつもりで、部員全員で部室と機材の大掃除をしましょう。

ドラムセットは乾拭きして、打面だけでもヘッド交換をしておくと新学期に新鮮な気持ちになれます。シンバルはクリーナーを使って磨いておきましょう。ボーカルマイクの清掃は、本体からグリル部分を外しグリルと中のスポンジを洗います。普段は水洗いでも十分ですが、薄めた食器用洗剤を使用すれば消臭効果もあります。

もちろん、新学期に向けて自分の楽器をベストな状態にしておくことも忘れてはいけません。メンテナンスが必要であれば、先輩に相談したり、楽器店に持って行ってみてもらいましょう。



▲部室は部の「城」です。皆んなが集える場所にしよう



▲こまめな手入れと管理で楽器・機材は長持ちします



## いらない機材は廃棄しよう！

ドラムセット、マイク、ギターアンプ、音響機器などの機材は、基本的に学校の備品だと思います。先輩たちの代に購入したものもあれば、自分たちの部費で購入したものもあるでしょう。今年度購入した機材は後輩たちが代々受け継いで使用していくことになります。備品機材を長く使い続けていくことが大切です。

ありがちなのは、壊れたり古くなった機材をそのまま部室や倉庫に置いていることです。思い入れもあると思いますが修理もせず放置されている機材は無用の長物です。近年では割安、あるいは無料で引き取ってくれるリサイクル業者も多くなっています。インターネットで調べて、勇気を持って処分しましょう。



▲備品機材は部の財産。大切に扱おう

# 人間関係の構築

顧問の先生やコーチがいたとしても、部活動は生徒主体で行われるものです。基本は「生徒の、生徒による、生徒のための活動」です。特に、バンドごとの活動になりがちな軽音楽部では、部員同士の関係構築が大切です。

## 先輩後輩の関係を見直そう！

未経験者の入部が多い軽音楽部では、楽器やバンドで演奏することについて何もわからないという新入部員が入ってくること多いと思います。もちろん、自分でいろいろ調べて勉強していくことも大事ですが、他力本願になりすぎると良くありませんが、先輩が後輩を指導することが部活動の正しい在り方です。

後輩の指導は教える側の先輩も成長します。他人に何かを教える時に一度自分の中で整理するからです。どう言ったらうまく伝わるだろう、どうしたら上達するだろう…と考えることは、自分がやってきたことを振り返り、自分のプレイや行動を見つめ直すきっかけになります。「教えるほど上手じゃない」と思うかもしれませんが、少なくとも1～2年間部活動を行ってきたのですから、「一緒に頑張ろう！」と先輩から歩み寄ってあげましょう。まだそういった伝統やシステムがないという学校は、自分のスキルアップと軽音楽部全体のレベルアップのために、ぜひ部の方針として行ってみたい取り組みです。

また、指導することは演奏方法だけではなく、楽器やアンプの使い方、音響機材のこと、セッティング、片付け方、音



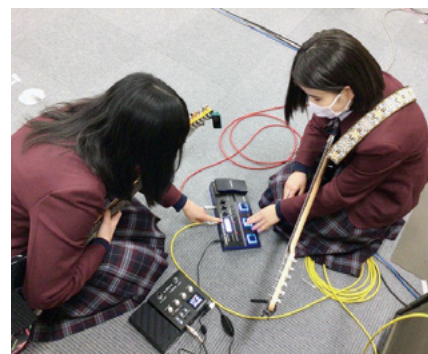
▲後輩を指導することでお互いがレベルアップ

楽知識、部の方針、メンバー間のトラブル対処、学校のルール、礼儀作法…など多岐にわたります。特に、軽音楽部で使う楽器や機材は電気機器も多いので、感電、漏電、ケガ、故障に気をつける…といった注意点も多くなるでしょう。

## 演奏を見せ合おう！

先輩が後輩を指導する中でぜひお勧めしたいのは、バンド練習を先輩が見廻る時間を作ることです。先輩は自分たちのバンド練習の時間を少し削ってでも、後輩バンドの演奏を見にいきましょう。

後輩にとっては、他人に練習を見てもらうことが良い緊張感を生み、それだけでも様々な効果が出ます。先輩にとっても、後



▲エフェクターの効果など、機材の使い方も教えよう

輩の演奏を見て感じたりアドバイスで言ったことがすべて自分や自分のバンドの演奏に返ってくるので、自分たちの長所に気づき、欠点を補う方法が見えてきます。これは、同学年のバンド同士で行っても同じ効果があります。

重要なのは、技術的なことのアドバイスや演奏の客観的な意見交換以上に、お互いの「練習の仕方」をチェックし合うことです。例えば、逆に後輩が先輩バンドの練習を見にいくことによって、演奏の上手さなどだけではなく、練習の進め方、話し合うべき内容、こだわるべきポイントなどがよくわかるはずですよ。

こうした取り組みは、ライブを観覧し合う以上にメリットがあります。バンド練習のスケジュールリングを少し変えてみてください。



## バンドごとではなく「部」でまとまろう！

軽音楽部は、バンドごとの活動になりがちです。しかし、それでは軽音楽部に所属していない「高校生バンド」と変わってません。部活動がある日は全員参加の全体ミーティングを行い、今日の活動内容や今後のスケジュールなどを確認し合しましょう。

電子化、オンライン化も進む中、連絡事項などは SNS グループを活用している学

校も多いと思いますが、ミーティングを開いて機材の故障や今後の問題点を報告し合い、皆んなで善後策を考える、悩みなどを個人で抱えるのではなく部全体の案件と捉えて全員で解決策を練る…。部活動として行っていることのメリットの多くは、そんなところにもあります。



▲「部活動」であることのメリットを発揮しよう



## 練習方法の見直し

軽音楽部の活動は、単にバンドごとに分かれて行うだけではなく、「個々の技術の向上」「合奏に重きを置く」「目標の1つであるライブ本番に向けたシミュレーション」を軸にした練習方法を模索することが重要です。

### パート別練習をしよう！

バンドで良い演奏をするためには、当然ながら個々のスキルアップが欠かせません。個人練習には「基礎練習」と「フレーズ練習」がありますが、歌や楽器の基礎練習、音楽理論などの基礎知識の習得には長い時間がかかります。軽音楽部のメリットは、先輩や同級生がいて練習方法や知識を教え合えることです。

発声、スケール、コード、リズム、運指やスティックコントロールなど、楽器の使い方や扱い方を含めたパート別練習を週1回でも定期的に行っていくと効果的です。ぜひ、先輩主導のもとパートごとに分かれて行う基礎練習の時間を作しましょう。

### 「合奏」を中心に考えよう！

バンド練習は、アンサンブルをまとめ上げることが目標です。「練習」と呼んでいますが、やるべきことは「確認」です。自分が上手にできているかも大切ですが、他のメンバーと合っているか、このまま進んでいけば良い合奏になるだろうか…を確認し、意見を出し合う場でもあります。

確認する項目は、各フレーズ、楽曲の構成、

コード進行、リズム、音量、音色、ダイナミクス、テンポ、楽曲のメッセージ、世界観、感情面など多岐にわたります。練習が自己満足のためだけに終始していると、演奏はいつになってもまとまりません。皆んなで1つの「作品」を作り上げることを目指しましょう。

練習は必ず演奏を録音して客観的に聴いて、アンサンブル的に良いところ悪いところを確認し合うと効果的です。

### ライブ練習をしよう！

ライブは練習の成果を披露する絶好の機会です。本番日が近くなってきたら、観客に自分たちの演奏をどう聴かせるのか、見せる（魅せる）のかを考え、本番のステ

ジを想定した練習を行いましょう。それは演奏を仕上げるための最終プロセスでもあります。メンバー同士で意見を出し合ってステージを決めていきましょう。

普段の練習ではできるだけ丸くなって練習した方がお互いがよく見えて効果的ですが、ライブ練習は客席があると仮定してステージと同じ立ち位置で演奏してみましょう。練習場所の状況にもよりますが、なるべく本番と同じ感覚でできるように工夫してみてください。

本番のシミュレーションを映像に撮って、お互いの動きなどを確認し合うことも大事ですが、他のバンド同士でアドバイスする時間を作ることも有効です。自分ではわからないことが発見できます。そうすることで、部全体のクオリティも必然的に上がっていくでしょう。



▲パートごとに分かれて基礎練習をしよう



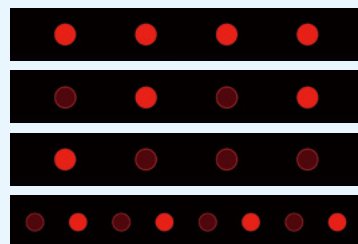
▲本番が近くなったらライブ練習をしよう



## 「メトロノーム」を有効に使って練習しよう！

テンポキープの練習には「メトロノーム」が欠かせません。今ではスマートフォン用の無料アプリもあるので、練習時には必ず使うようにしましょう。ドラマーだけではなく、すべてのパートがきちんとテンポキープできることが良い合奏への近道です。個人練習だけではなくバンド練習時にも使うと効果的です。

メトロノームは、単に4分音符として出すだけではなく、バックビートの2拍目と4拍目だけにしたり、1拍目だけにすることも有効な練習になります。また、上級編ですが4分音符の拍と拍の間「裏拍」だけを出して、裏拍をアップ、表拍をダウンに感じて演奏すると、リズム感の練習にもなります。



▲上から4分音符、2拍目4拍目だけ、1拍目だけ、裏拍に設定したメトロノーム

# 楽曲創作と有形化

普段の活動はバンド単位で行う練習だけでも十分ですが、「楽曲創作」という新たな挑戦をしてみましょう。学生時代にしかできない、よりクリエイティブな活動は充実した部活動ライフを送るきっかけとなります。

## 創作活動しよう！

軽音楽部は、他の部活動と比べてクリエイティビティを発揮するチャンスが多いことが特徴です。全国の学校には、オリジナル曲を作っているバンドがたくさんあります。既存の楽曲をコピーすることも、音楽に関わる姿勢としてとても大切なことですが、楽器演奏や楽曲の仕組みがわかってきたら、ぜひオリジナル作りに挑戦してみてください。何もないところから歌詞やメロディ、各パートのフレーズなどを生み出し、1つの楽曲としてまとめ上げることは簡単ではありませんが、それがポピュラーミュージックの醍醐味でもあります。

バンドの強みは複数人で創作活動ができるところにあります。歌詞、メロディ、各パートのフレーズ、アレンジなどを分担して作ったり、誰かのアイデアを皆んなで膨らませていきましょう。解答例のないオリジナル曲作りは、メンバー同士意見を出し合って試行錯誤を繰り返さなければなりません。良い楽曲が書けたかどうかよりもその過程が大事だと思って、まずはサビだけ、次は1コーラス…と焦らずゆっくり頑張ってみてください。そうやって作った作品と費やした時間は、きっとかけがえのない部活動の思い出と宝物になるでしょう。

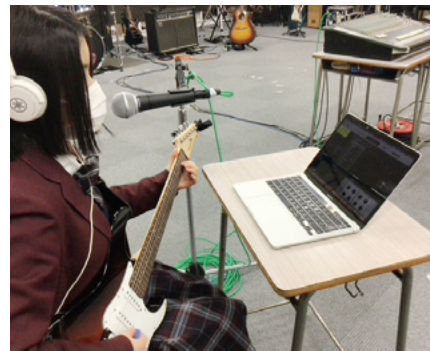


▲物語を書くつもりで言いたいことを楽曲にまとめよう

## レコーディングしよう！

バンド演奏の正確性を飛躍的に高めるには「レコーディング」が一番です。ハードルが高いように思えるかもしれませんが、最低限必要な機材さえ揃えれば十分なクオリティで録音することができます。音源を作って配信したりすることもできますが、まずは自分たちのプレイを確認する手段として取り組んでみてください。

特にお勧めなのは、すべてのパートをバラバラに録音する「マルチトラックレコーディング」です。ドラムには、スネア&ハイハット、バスドラム、オーバートップ×2、計4本のマイクを立て、ベース、ギター、キーボードは各アンプにマイクを立ててもエフェクターからインターフェイスにつな



▲レコーディングしてみると細かい部分に気づけます

いてもOKです。全員の演奏を1～2本のマイクでエアーで録るよりも、細かなタイミングのズレや個々の演奏の雑な部分がよくわかります。

必要な機材は、楽器の音や声をデジタル化する「オーディオインターフェイス」と「音楽制作ソフトウェア」です。オーディオインターフェイスは安価なものであれば数千円～数万円、音楽制作ソフトウェアはスマートフォンやタブレットの無料のライト版アプリでも大丈夫です。

音楽制作ソフトウェアに使い慣れてくれば、エフェクトをかけて音を加工したりデジタル的な編集、音源データとして書き出すことも可能です。しかし、それらを行うための処理能力を考えるとパソコンを使う方がベストです。まずは、簡単なところから始めてみてください。



## ミュージックビデオを作ろう！

オリジナル曲が完成したら、自分たちで「ミュージックビデオ」を作ってみましょう。スマートフォンやタブレットがあれば、撮影、編集、加工、書き出しまでできます。各セクションのイメージをメンバー間で話し合い、台本を書いて撮影場所をロケハンしたり、機材を運んだり照明を考えたり…といった映画を撮る

ような作業は、楽曲創作とはまた少し違うクリエイティブな活動です。最もポイントとなるのは、楽曲把握のために大きな効果があることです。これは、既存の楽曲でも同様の効果があります。

学校で軽音楽部のインターネットチャンネルを開設してもらえれば、その音源や映像をアップすることも可能です。



▲スマートフォンやタブレットを活用しよう



## 活動と表現の拡張

軽音楽部を取り巻く環境の変化、現在の楽器や機材の進歩を考えれば、旧スタイルの軽音楽部から脱却して新しい軽音楽部に進化することも可能です。固定観念にとらわれず、活動の幅を広げましょう！

### 校外へ繰り出そう！

軽音楽連盟や高文連の軽音楽専門部がある都道府県では、大会や合同演奏会などの開催も積極的に行われています。大会などに参加して他校のバンドの演奏を見聴きすることは、いろいろな刺激をもらえる大きなチャンスです。また、クリニックやセミナーは、普段コーチから教わっているという学校でも、違う角度から専門家の意見やアドバイスをもらうことができる貴重な機会となります。

当協会（全国学校軽音楽部協会）では、連盟や専門部への加盟／未加盟に関わらず参加できる大会や合同演奏会、各種クリニックやセミナーを開催しています。ホームページをチェックしてみてください！

### 表現の場を広げよう！

ポピュラーミュージックは「エンターテインメント」でもあります。学校の方針にもよると思いますが、誰かに見て聴いてもらうことは軽音楽部の大きな目標、目的の1つです。練習の成果を発揮するためのライブを行う場所を文化祭や合同演奏会、大会などだけではなく、地域のお祭り、老人ホーム、障害者施設などに求める学校も少なくありません。

そういった地域貢献のイベントを企画＆制作することも部の活性化や軽音楽部の認知につながります。町内会や施設などとの交渉、スケジューリング、機材の運搬、選曲、司会進行をはじめ、イベント全体を自分たちで考えて実現することは決して簡単では

ありませんが、普段の練習や演奏会への参加だけでは得られない達成感が味わえます。同じ文化部の演劇部や映画部、吹奏楽部、合唱部、ダンス部などとコラボしても面白いかもしれません。

近年では、スマートフォンやタブレットの機能、操作性も上がり、インターネットの活用も校内で行える学校も増えてきました。ポピュラーミュージックはその誕生から先端テクノロジーとの関わりが大きく、常に新しいものを取り入れてきた音楽です。自分たちの演奏やオリジナル曲をSNSにアップするといった新しい「表現の場」を活用することも、さほどハードルは高くありません。

簡易的なレコーディング、動画の撮影から編集、インターネットへのアップデートなどはスマートフォンでも行えます。注意しなければならないのは著作権についてです。無断で既存の楽曲を演奏したりネットにアップすることはアーティストの権利を侵害する可能性があります。逆に、自分たちのオリジナル曲をネットにアップすることで、著作物である自分たちの財産が誰かに盗まれる危険性も出てきます。インターネットへのアップは絶対に個人やバンド単位で行わず、顧問の先生の方の了承のもと学校として、部活動として行いましょう。



▲専門家の講義が受けられるのも部活動のメリット



▲地域貢献も大事。企画力や団結力もつく！



## 「校内貢献」で学内の地位を上げよう！

学校の中での軽音楽部の地位を上げるには様々な方法があります。遅刻や欠席はしない、成績を落とさないことは当然です。しかし、どんなにまじめに部活動や音楽に取り組んでいても、その真剣さは顧問の先生以外には届きません。

ポイントは「校内貢献」です。軽音楽部は「音楽」「音」に特化しています。放

送部とコラボして運動会や式典などで音響機材を活用したり、吹奏楽部の代わりに運動部の応援をしたり…。音のことから軽音楽部へ！と認知させることで学校に不可欠な存在になるでしょう。大きな大会で上位入賞を果たせば学内の見目も変わるかもしれませんが、さてどちらが早いでしょう…。



▲学校に必要と思われる軽音楽部になろう！



# アンサンブル向上委員会 「バンドは共同作業」だと自覚する

アンサンブルとは「合奏」のことです。どんなに個々のスキルが高くて、バンドのアンサンブルが整っていなければ良い演奏に聴こえません。

今までこのコーナーで見てきたように、アンサンブルを良くするには1拍目やバックビート、裏拍などの「ビート」「テンポ」「リズム」「グルーヴ」に関する、音の操作である「ダイナミクス」「アーティキュレーション」「音価」「サウンドメイク」といったこと、歌詞や世界観、メッセージなどの「メンタル面の統一」、キメやシンコペーションといった「イレギュラー箇所のユニゾン」など、様々なポイントがあります。

これらをしっかりと合わせるには、メンバー間の意思疎通やコミュニケーションが欠かせません。しかも、基本的に自分たちでジャッジしなければならない軽音楽部では、少し難しいと感じる人もいでしょう。しかし、この「自分たちでジャッジす

## 意見を言い合える関係作り



アンサンブルを向上させるには、メンバー間でのディスカッションが必要です。自分の意見が言えること、他の意見を受け入れること、比較検討して最適と思われる案を選ぶこと…。これらはこれからの日本人に求められている「問題解決ができる創造的な人材」のスキルです。学校教育でも取り入れられている「アクティブラーニング」そのものがバンドにはあります。自分たちの演奏をどうしたらもっと良くなるのかを、自ら考え実践していく姿勢こそが、アンサンブルの向上に最も必要なことなのです。意見を言い合える関係作りが良いアンサンブルを生む近道です。



▲チームでより良いものを作り上げる姿勢が最も大切

ることこそ、アンサンブルを良くする最大のポイントとなります。大人数で行うクラシック音楽や吹奏楽と違って、コンダクターを必要としないポピュラーミュージックでは、自分たちの演奏の良し悪しや修正、改善の方向決めなどは、最終的には自分たちで判断することになります。コーチがいたり、誰かにアドバイスを受けたとしても、最終的に決定を下した責任は自分たちにあります。

バンドメンバー全員が音楽に長け、自分のパートの演奏やアレンジだけではなく、他パートのことやバンドアレンジ全体へ意見が出せるくらい音楽を理解できていることが理想です。すべてのメンバーがバンドマスター、アレンジャー、ディレクター、プロデューサーのような視点で自分たちの演奏を常に俯瞰で見れるようであれば、そ

のバンドは最強です。もちろん、船頭多くして船山に登るとのことわざどおり、意見が多すぎるのも厄介ですが、たくさんアイデアを出せること、そしてそれらをうまくまとめていく能力もアンサンブルの向上に必要なスキルです。大事なことは「バンドは共同作業」だと自覚することです。

実は、これまで見てきたアンサンブル向上のポイントには、肝心なことが抜けています。それは「和音＝音の重なり」です。本来は音楽の話として最初に語るべき部分ですが、音楽理論に関することで少し難しいため割愛しました。複数の楽器が様々な音程の音を出すバンドサウンドは、その音程差の広がりや配置を操作することで全体として聴こえるサウンドが変わります。ぜひとも「音楽」を勉強して、その奥深さにもっと触れて欲しいと思います。

| 構成               | 音           | メンタル                 |
|------------------|-------------|----------------------|
| テンポ、ビート          | 音価、音量、ニュアンス | 歌詞の内容、感情             |
| リズム、グルーヴ         | サウンドメイク     | 全体の世界観、メッセージ         |
| ダイナミクス           | 和音構成、コード、キー | 演出、効果                |
| キメ、ブレイク、シンコペーション | アーティキュレーション | パフォーマンス、ステージング、視覚的効果 |

▲良いアンサンブルのためにメンバー間で合わせること





## ロック解体新書 ボーカル編

文・伊丹谷良介

# THE YELLOW MONKEY 太陽が燃えている

～温故知新な色あせないボーカル～

通称「イエモン」として知られるレジェンドロックバンド、THE YELLOW MONKEYの1995年にリリースされた通算8枚目のシングルが「太陽が燃えている」だ。

イエモンの魅力の1つは吉井和哉（Vo）の書く文学的な歌詞と、どこか懐かしさや切なさを感じさせる独特のメロディラインだが、ルーツとなっているのは昭和の歌謡曲と、1970年代前半にイギリスで流行した「グラムロック」である。この楽曲は、その2つの音楽の要素がミックスされたイエモンサウンドと歌唱が魅力だ。

### 歌詞の世界観を際立たせる歌唱法……

この楽曲では、曲名に相応しい力強いバンドサウンドのイントロから一転、Aメロに入るとまるで物語を語りかけるように歌っている。これはリスナーを歌詞の世界観に違和感なく導くためであり、特にAメロの歌詞は情景をイメージさせる言葉が多く、そのイメージを描きやすいように丁寧に歌っていることがわかる。

また、フレーズの語尾には必ず16分音符のビブラートをかけているのだが、ビブラートにも様々な種類がある中で16分音符のビブラートを入れることによって、シェイクパターンのリズムに乗りロック感やグルーブ感を共有している。

Bメロに入ると、アクセントをうまく取り入れて場面展開のスイッチにしている。冒頭の「♪胸の真ん中を～」の「む」の部分で強くアクセントを付けて歌うことで勢いがつき、歌詞の熱い思いをバンドと共に強調する効果が出ている。

全体を通して、メロディの最後にシンコペーションが出てくるが、しっかりと楽曲のグルーブに合った音符と強い発音・発声で表現さ

れている。実際に歌う場合は、サビではAメロやBメロとは異なり、アクセントの強弱をよりはっきりとし、声量を上げ、表現の起伏を激しくすることが重要だ。それによって、歌詞のメッセージとして一番伝えたいサビがしっかりと印象に残るのである。

### 特徴的なコーラスライン……

サビの注目すべき点としてコーラス（ハモリ）が挙げられるが、サビのフレーズの前半のみハモることによって、ゴージャス感とサウンドに広がりを持たせる効果を演出している。

コーラスにはコードとメロディに対して様々なラインの作り方があがるが、この楽曲のサビのハモリはメインメロディを上下で挟み、上はステイの2音、下は1小節ずつ半音で上がっていくというシンプルかつ、ベースラインとも被らない、とても特徴的で効果的なラインになっている。

ちなみに、サビのコード進行も秀逸で、3小節目のコードは調性的にはF#mなのだが、メジャーコードにして下のコーラスパートがメジャー3rdにいくことによる高揚感を出している。

譜例 サビのコーラスライン。和音構成を「転回」させた秀逸なハモリ

### 参考にするなら、この曲もオススメ！



#### T.REX 20th Century Boy

グラムロックを代表するイギリスのバンド、T.REXの1973年の代表曲。日本では2008年公開の映画「20世紀少年」のテーマソングとしても有名。シンプルながらも力強い歌唱と演奏は多くのアーティストにカバーされ続けている。



#### 沢田研二 勝手にしやがれ

昭和歌謡を代表する大スター、沢田研二のソロ転向後の4thシングル。憂いのある歌唱と奇抜なファッション、メイクなどグラムロック的な要素を取り入れた独特のスタイルは後のボーカリストに大きな影響を与えた。1977年リリース。



## ロック解体新書 ギター編

文・岩尾 徹

# SCANDAL Image

～楽曲の魅力を引き立てるツインギター～

「Image」は、大阪のボーカル&ダンス教室出身のメンバーで構成され、平成のガールズバンド人気を支えた SCANDAL の 2014 年にリリースされた 20th シングルだ。テレビ番組「国際女子クラブサッカー選手権 2014」の公式応援ソングとしても使用された。

軽快な疾走感の中にも重厚なサウンドが感じられるところが魅力的な楽曲だが、そのサウンドの要となっているのは、計算された 2 本のギタープレイにある。

### 役割分担が明確なバックングプレイ・・・・

この楽曲は、セクションごとに 2 本のギターの役割分担がはっきりしている。1 コーラス目だけをみても、2 回繰り返される A メロはギターアプローチを変化させることでサウンドを徐々に盛り上げるアレンジになっている。1 回目は 2 本のギターが音域を変えたタイトな 8 分音符のミュート奏法で弾いているが、2 回目は全音符と 8 分音符のカットングに…といった感じだ。

B メロは、片方のギターがハードな歪みで 2 拍 4 拍でのリズムを前面に出したドライブ感溢れるコードバックングをしているのだが、これだけだとメロディに対して少しリズムが立ちすぎるため、もう 1 本のギターが透明感のあるアルペジオ主体のゆったりとしたフレーズを弾いて、ドライブしたサウンドの中にしなやかさを感じさせている。これが 2 コーラス目ではコード進行や構成を若干変えながら、また違うアプローチが行われている。

サビは 2 本とも 8 分音符中心のバックングだが、ルートを強調するパワーコードがメインのバックングと、和音感を出すために

1 弦から 4 弦あたりを意識したバックングに振り分けることで、トータルなサウンドに広がりを出している。

ギターソロ前のインターロールドセクションでは、途中から入ってくるリズムパターンが異なる 2 本目のギターが効果的だ(譜面)。一定のパターンでカットングしているギターの休符部分に、もう 1 本が別パターンのカットングで絡んでくるポリリズム的なアプローチは、ツインギターの際によく用いられる手法だが、2 本ともシンプルなフレーズでその効果を十分に出している。お互いのフレーズの休符を意識してカットングすることで、リズムの絡みが複雑になり、グルーブ感が増している。



譜例 テンポ = 110 ぐらいで友達と 2 人で実際に弾いてみよう

### 2 本のギターの音色に違いを出す・・・・

2 本のギターでこの楽曲のようなアプローチをする場合は、弾くフレーズに適した音色をチョイスすることが重要だ。

バンドで演奏する時は、パワーコード系のベーシックなバックングをする方は「ディストーション」系のエフェクターを使用してハードに歪ませ、1 弦から 4 弦あたりをメインにアルペジオやカットングをする方は音の分離を考慮して「オーバードライブ」系のエフェクターで歪ませると良いだろう。

参考にするなら、この曲もオススメ！



#### KANA-BOON なんでもねだり

ポップでキャッチーなメロディが魅力的な KANA-BOON の 2015 年にリリースされたメジャー 6 枚目のシングル。1st アルバム収録の「ないものねだり」をもっている。派手さはないが堅実なツインギターのプレイが好感。



#### KEYTALK スターリングスター

ノリの良い楽曲スタイルが持ち味のバンド、KEYTALK の 6th シングル。アニメ「ドラゴンボール超」のエンディングテーマ。コードバックング主体のパートとメロディに絡むフレーズのパートのツインギターが印象的。2015 年リリース。





## ロック解体新書 ベース編

文・山田潤一

# 米津玄師 Lemon

～オトナな「跳ねる」グルーヴと緊張感～

日本を代表するシンガーソングライター、米津玄師の2018年にリリースされたメジャー8枚目のシングルで、テレビドラマの主題歌として書き下ろされた楽曲がこの「Lemon」だ。様々なジャンルを作曲する多彩な米津だが、この楽曲ではコンピューターによる打ち込みと生楽器がほど良いバランスで混ざり合ったR&Bテイストなサウンドになっている。

ベースも、シンプルで「オトナな」ラインに聴こえるが、このグルーヴを出すのは簡単ではない。

### 裏拍で「跳ね感」を出す・・・・・・・・・・

この楽曲は、「シャッフル」という、俗に「ハネもの」と呼ばれるリズムになっている。シャッフルとは、3連符の2つ目の音を抜いたスキップするようなリズムのことで、この楽曲では16ビートをシャッフルにした「ハーフタイムシャッフル」と呼ばれるリズムになっている。落ち着いた印象の楽曲に跳ねたリズムを合わせることで、グルーヴ感あるオトナなアレンジに仕上がっている。

ベースは、全体的にロングトーンでシンプルに楽曲を支えているが、その中でポイントとなるのは「裏の裏」と呼ばれる16分音符4つ目部分だ。ハーフタイムシャッフルを6連符と解釈すると6つ目部分となる。ハネものは、この音符を弾くことで跳ねた感を強調することができ、リズムの裏を意識しながら弾くことによってグルーヴも自然と出てくるようになる。

例えばAメロは、1コーラス目では全音符のロングトーンで弾いているのに対して、2コーラス目では2、4拍目に休符を入れることで裏拍を弾くタイミングを作り出している。この時のポイントは

バスドラムと一緒に演奏されている裏の裏、16分音符4つ目の音符で、これらによって跳ねたリズムが際立ってグルーヴィーなリズムになっている（譜例）。また、1拍目などの4分音符を切る休符も大切だ。クラップして踊っているかのようにバックビートの緊張感が増している。

演奏する時は、ハイハットをイメージしてリズムを感じると良いだろう。大切なのは、どんなフレーズの場合でも「跳ねる」感覚をずっとキープし続けることだ。



譜例 ドラムのハイハットをイメージして弾くと裏拍を感じやすい

### 弾かない大切さ・・・・・・・・・・

この楽曲は音の抜き差しが非常に多いが、それによって緊張と緩和を生み出している。ベースも同様に弾かない箇所が多く、それが1つの特徴になっている。ベースは良くも悪くもサウンドへの支配力が強く、抜き差しするだけでも楽曲の印象に大きな影響を与える。この楽曲でも、ベースをあえて弾かない部分を作ることによって、次に弾いた時の存在感がより強くなっている。

難しいフレーズや細かいフレーズもなく、一見簡単そうな演奏に聴こえるかもしれないが、こういった「弾かない緊張感」を理解してプレイすることができたら、オトナなベーシストとして大きな成長となるだろう。

### 参考にするなら、この曲もオススメ！



#### 小沢健二 featuring スチャダラパー 今夜はブギーバック

「オザケン」の愛称で人気を博したシンガーソングライター小沢健二と、ヒップホップグループ、スチャダラパーによる1994年リリースのシングル。打ち込みのループサウンドだが、ベースラインはシンプルで休符感がわかりやすい。



#### TOTO Rosanna

アメリカのロックバンド、トトの1982年にリリースされた大ヒット曲で、ハーフタイムシャッフルと言えど…というほどの代表曲。軽やかなリズムのハネ具合によって生み出される世界最高峰のグルーヴを体感して欲しい。



## ロック解体新書 ドラム編

文・辻伸介

# the peggies BABY !

～元気良いテンポキープとシンコペーション～

“胸キュン” オルタナポップ・3ピースバンド、the peggies の2017年にリリースされたメジャー 2nd シングルであるこの「BABY !」は、元気満載なリズムと彼女達ならではの歌詞やコード進行から生まれる「胸キュン」が詰まったポップチューンだ。

ボーカル&ギターの北澤ゆうほの書くポップな歌詞とメロディ、そしてチャミングな歌声が印象的な楽曲だが、それらを見事にバックアップするドラミングにも注目だ。

### テンポキープで元気良く・・・・・

バンドでドラムを演奏する場合、テンポが一定かどうかを気にしながら「元気良く」叩くのは簡単ではない。しかし、この楽曲のドラムプレイはほとんど乱れがないほどにテンポキープがされ、なおかつ、とても元気の良さを感じる。クールなテンポキープと、ホットなメンタルが同居しているかなり高度な演奏だ。

全編通してフレーズ的にはさほど難しくはないが、イントロやサビ、大サビなどの頭打ち、1コーラス目Aメロのバスドラムの4分打ち、ハーフタイムになるBメロ、キメやフィルインなどが146という速いテンポでキープされている。レコーディングだから…という面もあるが、こういった現代のパンキッシュな楽曲にはテンポキープが欠かせない。

このような演奏ができるようになるには、相当な練習量が必要だ。すなわち、テンポキープのことを考えなくても大丈夫なくらいにメトロノームを使った個人練習をたくさんする必要がある、ということだ。その上で、特にサビの「頭打ちフレーズ」などが初めて「縦ノリ」ぎみに元気良く楽しく演奏できるのである。気分任せてテ

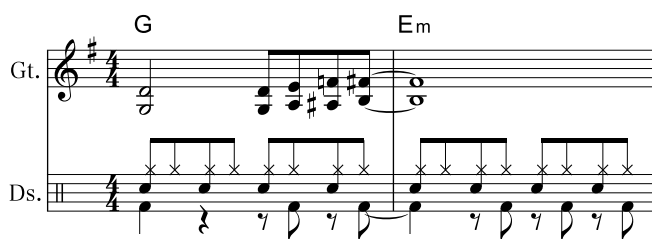
ンポがルーズになると、この楽しさは逆に出ない。「ハートは熱く、頭と体は冷静」なプレイのお手本だといえよう。

### 多彩なシンコペーション・・・・・

「シンコペーション」とは、強拍（小節の第1拍目）が前の小節へ食い込んでいくようなリズムのことで、単調な拍子にアクセントを加えるアレンジ方法の1つだ。この楽曲のドラムパターンは、サビの頭打ちフレーズもAメロのスタンダードなフレーズも、ギターリフや歌のメロディに呼応しながら多彩なフレージングでシンコペーションしている（譜例）。

しかし、フレーズやアクセントにすべて合わせているわけではなく、合わせる部分とあえて合わせない部分を作っているところがポイントだ。こういったパートアレンジをすることによって、ギターリフやメロディのアクセントを強調することも、ギターフレーズやメロディに一種の浮遊感を出すこともできている。

コピーする時には、ドラムのパターンと他のパートのシンコペーションフレーズを聴き比べてみると良いだろう。



譜例 サビのシンコペーションのギターとドラムのフレーズ

参考にするなら、この曲もオススメ！



### Janis Joplin Move Over

アメリカの稀代のシンガー、ジャニス・ジョプリンの代表曲の1つ。イントロからスネアの頭打ちパターンがドライブし、タイトなバンドの疾走感を引き出している。1971年リリースの遺作にして4枚目のアルバム『Pearl』に収録。



### LINDBERG 今すぐKiss Me

アイドル歌手だった渡瀬マキを中心に結成されたバンド、LINDBERGの2ndシングル。テレビドラマの主題歌に起用され大ヒットし現在もカバーされることが多い。元気のいい歌と演奏がポップ&パンキッシュでゴキゲン。1990年リリース。





## ロック解体新書 キーボード編

文・竹中敬一

# KAN 愛は勝つ

～色褪せない力強いフレーズ～

「愛は勝つ」は、令和5年11月に61歳の若さで亡くなったシンガーソングライター、KANの1990年にリリースされた8枚目のシングルだ。国民的「応援ソング」として世代を超えて親しまれているこの楽曲は、湾岸戦争やバブル崩壊など、社会が大きく変化し始めていた時代にシンプルで力強い歌詞とメロディがヒットした。

近年、キーボードで弾き語りをするシンガーソングライターも増えているが、コードバックিংや歌だけではなく、わかりやすさの中に潜ませた秘密がある。

### 愛される理由はメロディの力強さ……

この楽曲の構成は少し変わっていて、メロディやコード進行などの変化による、A、B、サビといったセクションの区分けが明確ではない。基本的にはキー（調）が変わることでセクションの移り変わりと同じ効果を出しているのだが、コード進行の構造は同じなのでガラッと変わった感じを受けない。また、メロディの起伏とこ

(key=D)「♪心配ないからね～」

↓  
(key=B)「♪ Carry on～」

↓  
(key=D)「♪ 夜空に流星を～」

↓  
(key=B)「♪ Carry on～」

↓  
(key=D)「♪ 心配ないからね～」

↓  
(key=E)「♪ どんなに困難で～」

ろどころ違いはあるが、リズムは8ビートに忠実に際だった世界観の変化はない。

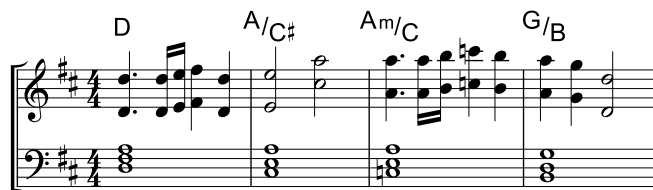
ではなぜ、長年にわたって愛され続け、たくさんのミュージシャンによってカバーされる楽曲になったのか…。それは、この楽曲の歌

詞とメロディがとにかく印象的で力強く、余計な小細工がまったく必要なかったということに尽きるだろう。

### 印象に残るオクターブでのピアノリフ……

もう1つ、この楽曲には力強いフレーズがある。イントロの他、いくつかの場所で聴こえてくるピアノリフだ（譜例）。楽曲を知っている人であれば、このリフを聴いただけで全体像がイメージできるほど重要なピースとなっている。ビリー・ジョエルを彷彿させるようなピアノプレイだが、オクターブで弾くことによってメロディラインを強調させている。特に、楽曲の冒頭はピアノソロなので、右手のオクターブでの演奏は重要だ。

こういったオクターブフレーズを演奏する場合は、指の間隔を固定させて親指だけを目で追えば良い。どの鍵盤を弾いてもオクターブ上の音がきちんとついてくるようにしっかりと指の間隔をキープしよう。ただ、このテンポでフレーズに出てくる16分音符を軽やかにオクターブで弾くことは難しいので、この部分だけ指の入れ替えをして弾いても良いだろう。しかし、このリフによって前向きな気持ちが表現されているので、ニュアンスを大事に演奏しよう。



卒業生に伺いました！（のあ。さん）

## 表現したり、発信するのが好きな人に向いています

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回は専門学校東京ビジュアルアーツを卒業し、現在はバンド活動やアーティスト・サポート、ライブ配信などで活躍されている、のあ。さんにお話を伺いました。

### — まずはプロフィールを教えてください

**のあ。**：中学、高校時代と軽音楽部に所属し、ドラム&ボーカルを担当していました。3歳からエレクトーンを習い始めて、幼少期から音楽に触れていた環境だったこともあり、いろいろな部活動を見学してみたのですが、自分に合っていると感じたのが軽音楽部だったんです。それに、今まで馴染みがなかった楽器にも触れることができと思ったので、入部を決めました。私が通っていた学校は中高一貫校だったので、6年間軽音楽部に在籍し、最後は部長を務めました。バンドを組んで好きな曲をコピーしたり、演奏会やコンテストにも出ていたのを覚えています。高校卒業後は上京して、専門学校東京ビジュアルアーツのミュージシャン学科（現在は音楽総合学科）のドラム&ボーカルコースに入学しました。

### — 東京ビジュアルアーツに入学した決め手を教えてください

**のあ。**：どうしても上京して音楽活動がしたいと考えていたので、「ドラム&ボーカルを学べるところはないかな…」と調べていたところ、東京ビジュアルアーツが検索で見つかりました。「ここだ！」という感じで、見つけた時は嬉しかったです。

たくさんの思い出があるのですが、特に印象に残っているのは「バンド・アンサンブル」の授業です。普段、なかなか関ることがない楽器パートの人たちや同級生とセッションをする授業なのですが、「この子って、こんな風に歌うんだ！」とか「このベーシストのグルーブ、かっこ良いな…」など、たくさん刺

激を受けました。邦楽も洋楽も演奏したのですが、特にスピッツの「ロビンソン」を大胆にアレンジしたり、ソロを盛り込んだりしたのが楽しかったです。

### — 卒業した後について教えてください

**のあ。**：卒業後は、組んでいたバンド活動と並行して、アルバイトをしていました。しばらくして、バンドが解散してしまうのですが、自分のキャリアを積みたいと考えて、アーティストのサポート活動をするようになりました。その後、新たにバンドを結成したため、再びバンド活動に専念しつつ、ライブ配信にも取り組んで、現在に至ります。

### — 様々な経歴をお持ちですが、これらの楽しいところを教えてください

**のあ。**：練習を繰り返したり、準備する期間というのは大変ですし、どうしても苦痛に感じてしまうと思います。クリエイティブな作業や仕事には付き物ですが、それを乗り越えた時やお客さんの前でパフォーマンスをしたり、世間に公表できるようになったタイミングや新曲がラジオなどで流れた時には何物にも変え難い達成感や、やりがいを感じます。演奏を聴いてくれた人たちから「かっこ良かったよ！」とか「元気をもらえました！」みたいな声を聞けるのが嬉しいですし、それがあから、何でも乗り越えられるのだと思います。

### — バンド活動やアーティスト・サポートは、どんな人にオススメですか？

**のあ。**：何かを作り出すことが好きな人が向い

ていると思います。クリエイティブなことが好きで、自分の気持ちやメッセージを発信したり、形にするのが好きな人。そして、お金に囚われなくても続けられる人でしょうか…（苦笑）。

これは私自身の経験なのですが、アーティスト・サポートを続けていく中で、シンガーさんや関係者の方々と信頼関係を築いていき、「この金額をお願いします！」と言われたことがあって。最初に条件を提示していただいたので、譜面に書かれている通りに演奏するだけで良いところなのですが、「もっと良いドラムを叩きたい！」と考えたり、アーティストがもっと映えるように自身のアイデアを加えたり、提案をすると、それは相手の期待以上の仕事をすることになるんですよ。つまり、提示していただいた金額以上の仕事をするようになるので、相手の期待を上回る成果を出したい人や報酬に関係なく、今の自分にできる最高のパフォーマンスをしたい人に向いていると思います。

### — 何かを作り出したり、クリエイティブな仕事に従事するのに大切なことは何でしょうか？

**のあ。**：たくさんあると思うのですが、一番は「熱い気持ち」ではないでしょうか。「音楽が好き！」という気持ちが大切で、私自身、いろいろな失敗をしましたし、投げ出したくなるようなこともたくさん経験したのですが、「音楽」が心の拠りどころですし、音楽を好きな気持ちがあったから、今まで続けることができたので、その気持ちがあれば、何でも乗り越えられると思います。

それから、体調管理と元気な気持ちも大切です。どこに行っても、その人の第一印象って、大切ですよ。視線が合わず、まったくコミュニケーションが取れない無愛想な人よりもハキハキとしていて、明るい人の方が印象も良く、一緒に仕事をしたいと思うはずです。それには体調管理も関わってくるので、大事な場面で体調を崩さないためにも、日頃から気をつけておくのが大切だと思います。



▲卒業後はバンドやアーティスト・サポートなどで活躍中



▲「音楽が好き！という気持ちが大切」と話すのあ。さん



Spring

✦ 音楽が好きなあなたへオススメの ✦

## OPEN CAMPUS

TOKYO  
VISUAL  
ARTS

初めてでも大丈夫！

## はじめてのライブPA・照明体験

## ● プロ仕様のライブホールでスタッフ体験！

**音響：**最新の音響機材が整ったライブホールで、サウンドチェックから本番まで、PAエンジニアのお仕事を体験してみよう！

**照明：**アーティストの楽曲に合わせて照明のプランニングを立てて、実際に機材を操作してライブ照明にチャレンジしてみよう！

ドリーム  
キャンパス

予約はこちら



3/23± 3/24日 3/17日 3/31日

## LESSON 1



予約はこちら

ドリーム  
キャンパス

3/10日 3/17日 3/23± 3/24日 3/31日

初めての人向け！

## サウンドクリエイター体験

## ● 作曲を理論的に学んでメロディーを組み立ててみよう！

メロディーの作り方なんて何もわからない！そんなあなたも大丈夫！  
音楽の3要素、メロディー・ハーモニー（コード）・リズムを使ってメロディーを理論的に組み立てる方法を教えます！  
まずはコードを自分で選び、メロディーをつけてみよう！

## LESSON 2

初めてでも大丈夫！

## パート別！マンツーマンレッスン&amp;バンドレッスン

▶ ボーカル ▶ ギター ▶ ベース ▶ ドラム ▶ キーボード

## ● 現役のプロミュージシャンによる本格レッスン！

現役のプロミュージシャンでもある本校の講師が一人ひとりのレベルに合わせて丁寧にレッスンをを行います！基本のテクニックレッスンはもちろん、バンド演奏の悩みをプロに聞いてもらう貴重なチャンスです！

ドリーム  
キャンパス

予約はこちら



3/10日 3/23± 3/17日 3/31日

## LESSON 3

## はじめてのレコーディング体験



予約はこちら

ドリーム  
キャンパス

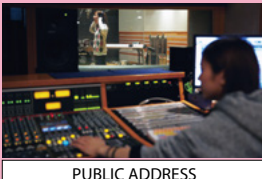
3/17日 3/23± 3/24日 3/31日

初めてでも大丈夫！  
レコーディングの仕込みから録音、MIXまでの流れを一緒に作っていきましょう！

## LESSON 4

## 音楽総合学科

第一線で活躍するプロが直接指導！実践的カリキュラムで憧れの業界へ授業は実習をメインに、業界の第一線で活躍するプロが少人数体制で直接指導。徹底的に現場を意識した設備・環境の中で学びながら、2年間で現場の即戦力となる人材へと導きます！



PUBLIC ADDRESS



VOCAL/GUITAR/BASS/DRUM/KEYBOARD



SOUND CREATOR



STAGE LIGHTING



RECORDING



21世紀アカデミア

専門学校 東京ビジュアルアーツ

(2024年4月 専門学校 東京ビジュアルアーツ・アカデミーに校名変更)

〒102-0081 東京都千代田区四番町11 www.tva.ac.jp

お問い合わせ

東京ビジュアルアーツ 入学相談室

0120-64-6006

Email: info@tva.ac.jp



設置学科：音楽総合学科／映像学科／マスコミ出版・芸能学科／写真学科／特殊メイク学科／パフォーミングアーツ学科／ダンス学科

## プレイヤー（演奏者）にまつわる仕事

## 自分の強みや個性を見つけてください

音楽やエンターテインメントにまつわる職業や業界は多岐に渡りますが、一体どんな世界なのでしょう。今回はプレイヤー（演奏者）にまつわる仕事について、日本工学院専門学校／ミュージックアーティスト科の高野先生に伺いました。

## ー プレイヤーの仕事について教えてください

**高野**：楽器の演奏者である「プレイヤー」の仕事は多岐に渡るのですが、その中でも、ライブでの演奏…あるアーティストのサポート・ミュージシャンとして演奏したり、または、自身のバンドやユニットで活動するというのが大きな柱になると思います。一方で、あまりライブは行わず、レコーディングをメインにしているプレイヤーもたくさんいるので、「ライブ」と「レコーディング」の2つが仕事の中心として挙げられます。また、音楽講師として、プロを目指している学生や「楽器の演奏がうまくなりたい!」という人たちに教える立場、というのもプレイヤーにとって立派な仕事の1つです。

割合としては、自身のバンドでデビューし、華々しく活動したいと考えている人が多いです。最近では、作家の方々とやりとりをしながら、自宅で演奏をレコーディングして、データを納品するような仕事をメインにしているプレイヤーも増えてきています。

## ー 入学前に、ある程度の知識は必要ですか？ 高校時代にやっておいた方が良いことも教えてください

**高野**：高校生のうちから音楽理論の知識があると、入学してからの勉強がより深まると思うのですが、本校では基礎の「キ」から授業を始めますので、深い知識がなくても安心してください。専門学校は何も知らない状態で入学しても、しっかりと授業を通じて指導し、卒業させる…というのが1つの目的なので、特に必須の知識やスキルというのは、ありません。

高校時代にやっておくと良いことを挙げる

とすると、プレイヤーの場合は、いろいろなアーティストの曲をコピーすることですね。いろいろなジャンルの曲を聴いて、例えば、ベーシストになりたいのであれば、ベーシストの視点でコピーをたくさん練習しておく、自分の演奏力の向上や基礎がしっかりと身につくので、練習しておくのと良いと思います。

具体的には、僕の場合は洋楽を中心に聴いていたのですが、フレーズの研究はもちろん、YouTubeにライブ映像がたくさんあるので、どういう風に弾いているのかを「目」で確認するようにしていました。ただフレーズをコピーするのではなく、どんなサウンドやタッチでベースを演奏しているのか？という、すごく細かいところまで「分析」をするのがとても役に立つと思います。これはベースに限らず、すべてのパートにも言えることだと思いますが、バンドスコアやTAB譜などもありますが、自分の「耳」でコピーすることで音感も鍛えられるので、プレイヤーとしてのスキルが格段に向上します。ぜひ、普段は聴かないようなジャンルの音楽も聴いてみてください。新たな発見があるはずです。

## ー この仕事の楽しいところを教えてください

**高野**：ライブでステージに立って、ファンの人たちと音楽を共有して、その空間と一緒に楽しむことができるのが、僕自身もやりがいを感じましたし、とても楽しかったです。これはレコーディングにも当てはまるのですが、プレイヤーの仕事というのは「1つの楽曲を作り上げて、世の中に届ける」というところに、すごく達成感のある職種だと思います。

## ー この仕事の大変なところを教えてください

**高野**：プレイヤーとして長く活動するには、日々の練習を欠かさずに行うことが大切なので、それをやり続けるのが、ある意味では、大変なこともかもしれません。あとは、いろいろな音楽を聴いて、どんな曲でも、どんなジャンルでも演奏できるスキルを追求し続ける、というのがプレイヤーにとって大切だと思うので、どんどん自分の知らない新しいことに挑戦して欲しいです。

## ー この仕事は、どんな人にオススメですか？

**高野**：1つは、純粋に「音楽が好き!」という気持ちを持っている人ですね。音楽で自分の思いを表現したり、「感動を届けたい!」というような人にオススメです。それから、日々の練習にも通じるのですが、コツコツと個人練習を続けられる「根気」というか、継続力のある人にも向いている職種だと思います。「好きなこと」をトコトン追い求めていける力というのが、これが簡単なようで難しく、ずっと続けていくためにも、今、取り組んでいることを楽しみながら、前向きに挑戦して欲しいですね。

## ー この仕事を続けるのに大切なことは何でしょうか？

**高野**：プレイヤーに限ったことではないのですが、自分以外の人たちと仕事をする上で、一番は「コミュニケーション能力」が大切です。たくさんの人たちと音楽について話をし、プレイヤーとして、自分に求められているものは何か、というのを突き詰めていくためにも、周りの人とのコミュニケーションが重要になります。

あとは、オリジナリティーや個性が大切な世界なので、自分だけの強みやこだわりを見つけて、それらを武器に活躍して欲しいと思います。自分自身に「芯」がないと「自分はどんなプレイヤーになりたかったのか?」ということを見失いがちになるので、しっかりと自分と向き合って、なりたい自分を目指してください。



▲ミュージックアーティスト科レッスン風景



▲ミュージックカレッジ最大イベント「RealDreams2022」



日本工学院 × FM yokohama 84.7

**startline**  
84.7MHz  
startline847.com

FMヨコハマ  
「Startline」  
毎週土曜日20:30~0.A.  
(パーソナリティ)  
坂詰美紗子(本校卒業生)  
中村豪(やるせなす)

オープンキャンパス+体験入学

3/10(日) 30(土) 31(日)

以降随時開催



CONCERT  
STAFF



RECORDING  
ENGINEER

ACOUSTIC MEDIA DEPT.



CONCERT EVENT DEPT.

2025年度 八王子校に  
ダンスパフォーマンス科新設!  
3/31(日)に学科説明会を開催します!

**It all begins here!**



DANCER

DANCE PERFORMANCE DEPT.



MUSICIAN

VOCALIST

MUSIC ARTIST DEPT.

**ミュージックアーティスト科** 職業実践専門課程

- サウンドクリエイターコース ● ヴォーカリストコース
- プレイヤーコース

**コンサート・イベント科** 職業実践専門課程

- コンサート制作コース ● コンサートPAコース
- コンサート照明コース ● コンサート舞台コース
- イベント企画コース

**音響芸術科** 職業実践専門課程

- レコーディングエンジニア専攻 ● MAエンジニア専攻
- ラジオスタッフ専攻

**ダンスパフォーマンス科** 職業実践専門課程

浦田キャンパスのみ

- プロダンサー専攻 ● バックダンサー専攻
- ダンス&ヴォーカル専攻 ● コレオグラファー(振付)専攻
- ダンスインストラクター専攻 ● テーマパークダンサー専攻

日本工学院 ミュージックカレッジ

日本工学院専門学校

日本工学院八王子専門学校

☎0120-123-351 〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22

☎0120-444-700 〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404-1

<https://www.neec.ac.jp/>

LINE @nihonkougakuin

X @neec\_official

Instagram @nihonkogakuin

入学願書  
受付中!





# 軽音楽部はバランスの取れた部活動です

軽音楽部というと「音楽が好き」や「楽器演奏が楽しい」といった点が注目されますが、それだけではありません。バンドに大切なのは**コミュニケーション**と**チームワーク**と**クリエイティビティ**と**エンターテインメント**です。軽音楽部は社会に出てから必要とされるこれらの能力を音楽やバンド活動を通して学ぶことができる部活動です。

## コミュニケーション

意思伝達

バンドはメンバー同士で様々なことを相談して活動していきます。自分の意見を伝える力、相手の意見を聞く力が育ちます



## チームワーク

連帯意識  
協働

バンドは共同作業です。少人数でやり遂げる連帯感やチームの一員としての責任感が身につく、達成感による成長があります



## クリエイティビティ

創意工夫  
創造力

軽音楽部ではオリジナル楽曲を創作したり、既存曲を自分たちなりの演奏にするため、自ら創り出す力が育まれます



## エンターテインメント

顧客志向  
顧客満足

軽音楽部の活動の多くはライブ演奏です。自分たちの演奏を聴衆に楽しんでもらうための総合的な表現力が身につきます



## 全国の中高**大学**校の**軽音楽部**を支援する**協会**

Mission ~理念~

軽音楽部の諸活動を通して若い人材を育てる

Vision ~目標~

1 軽音楽部の学校内外における認知向上を図る

部活動としての歴史が浅い軽音楽部は、古いポピュラーミュージックへの偏見もあり一般的に正しい認知が低いことが現状です。軽音楽を通じた部活動の有意義さを学校内外へ広めていきます

2 社会や地域貢献を視野に入れた部活動の提案

軽音楽部の活動範囲は、日々の練習や演奏会出演、大会への参加だけにとどまらず、地域や行政とのつながりを生みます。軽音楽部の活動を通じた社会貢献を応援します

3 生徒による自主、自立した部活動運営の支援

グローバルな視点からの上位下達ではなく自主的に動ける人間、これからの日本社会が必要とする自立した人間育成を目的とした部活動運営の支援をします



全国学校軽音楽部協会

